

各位

東京都千代田区外神田四丁目14番1号
株式会社アクセル
(コード番号 6730 東証スタンダード)

アクセル、ラキール社に先進 AI Chatbot 「ailia DX Chatbot」を提供開始

～ 革新的な AI 技術で企業の日常業務を変革～

株式会社アクセル（本社：東京都千代田区、代表者：斉藤昭宏）は、企業の DX を支援している株式会社ラキール（本社：東京都港区、代表者：久保努）と協業し、アクセル独自開発の AI Chatbot システム「ailia DX Chatbot」を同社に提供することを発表します。この技術は、ラキール社の新機能「LaKeel AI Chatbot」として、同社のアプリケーション開発運用基盤「LaKeel DX」に組み込まれます。

ailia DX Chatbot について

ailia DX Chatbot は、アクセルが独自開発した AI フレームワーク ailia SDK と生成 AI を基に構築した、最先端の AI Chatbot システムです。主に以下の特長があります。

1. 高度なセキュリティ:

- Chatbot に必要なドキュメントをオフラインで追加することが可能なため、機密情報や社内外秘情報を安全に扱うことができます。
- 必要な情報の検索結果の一部に対してのみ、オンラインの生成 AI（例：ChatGPT）を用いて回答文書を生成するため、情報の漏洩リスクを大幅に低減します。また、ローカル LLM の利用により、完全オフライン下でのシステム構築も可能です。

2. コスト効率:

- ドキュメントの登録はローカル環境で行うため、OpenAI の API 使用料が発生せず、関連するコストを大幅に削減できます。

3. 高精度な回答生成:

- 独自の RAG (Retrieval-Augmented Generation) 技術を活用し、テキスト情報を細かく分割（チャンク化）し、数値化（ベクトル化）することで、ユーザーに最も関連性の高い情報を提供します。
- RAG 技術により、自社データを用いた高精度な回答生成とその根拠の提示が可能です。

4. 安定運用:

- ailia DX Chatbot と ailia SDK は、多くのオープンソースソフトウェア（OSS）に依存せず、長期的な安定運用を実現します。

ラキール社とのシームレスな技術連携

LaKeel AI Chatbot は、アクセルが提供する ailia DX Chatbot の技術を取り入れた最新の AI チャットボット機能です。生成 AI 技術を駆使し、包括的な問い合わせ対応と柔軟な情報検索を実現します。特に、社内規程やルールの検索、社内システムとの連携、LaKeel シリーズ内での機能統合が可能となり、大幅な業務効率化を実現します。

本協業により、アプリケーション開発運用基盤の LaKeel DX に ailia DX Chatbot が機能統合されます。これにより、LaKeel シリーズの機能が強化され、ユーザー体験がさらに向上し、企業のデジタルトラン

スフォーメーションの大きな前進に貢献します。

LaKeel DX サービスサイト : <https://dx.lakeel.com/>

今後の展望と社会への貢献

アクセルは、ailia DX Chatbot を IP として、アプリ開発会社や SIer などの企業に対して販売していく計画です。この AI 技術を用いることで、導入企業は自社のアプリケーションやサービスに高度な AI 機能を簡単に組み込むことができ、自社サービスの付加価値向上と運用コストの削減を実現します。

アクセルは、本協業を契機に多様な業界に AI 技術を提供し、ビジネスの効率化および革新的な体験の創出を目指します。AI 技術の積極的な活用により、企業の日々の業務を支援し、最終的には社会全体の生産性向上に貢献していくことを目標としています。

アクセルについて

アクセルは、高度なアルゴリズム開発から製品化を担うソフトウェア・ハードウェア開発まで一貫した開発体制を保有する先端テクノロジー企業です。大規模な LSI の設計開発に加え、機械学習/AI や暗号・ブロックチェーン技術等の先端技術を社会実装することで、デジタル技術によるビジネス改革に貢献します。 <https://www.axell.co.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

アクセル

IR・広報チーム E-mail kouhou@axell.co.jp

以 上

- 記載されている会社名、製品名、サービス名、規格名等は、一般に弊社及び各社・団体の登録商標又は商標です。